

数学科

教科研究テーマ

言語活動や視覚教材を効果的に取り入れ、数学的活動の楽しさを実感させることで、基礎基本の定着を図る。

教科で目指す生徒の姿

- 学んだ知識・技能を用いて、積極的に問題解決に取り組む姿。
- 数量や図形などの性質を論理的に考察し、数学的に表現する姿。
- 話し合い活動に主体的に取り組み、数学を生活や学習に生かそうとする姿。

↑ 焦点化

- ・めあての明確化。
- ・取り組むべき活動をはっきりさせる。

↑ 視覚化

- ・つけたい力と授業の流れを明示し1単位時間の流れをつかませる。
- ・映像や具体物を用いて、めあてをつかみやすくする。

↑ 共有化

- ・ペアや班活動で、思考を深めさせ、課題を共有して解決していく場の設定を工夫する。
- ・確認テストで、「つけたい力」が身についたことを実感させる。
- ・振り返りを行い、本時の学習内容の確認をする。

↑ 個別の配慮

- ・スモールステップを心がけ、課題に対して、どこでつまづいているのかを見極めて一つ一つ指導していく。
- ・学習プリントを準備する。
- ・ペア学習で学び合いを促す。